



通信 i・ストリーム 1月号 (2024)



文：小川 康成

新年あけましておめでとうございます。今年も皆さまのお役に立てるよう精一杯業務に邁進いたします。ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

今年は、元日から能登半島でマグニチュード 7.6 という巨大な地震が発生いたしました。2 日には、羽田空港で海上保安庁機と日航機（516 便）が衝突したことで、飛行機が炎上した事故が発生しました。地震や事故で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

甲辰は時代の潮流



さて、2024 年の干支は甲辰（きのえたつ）です。

調べてみたところ本来干支（えと）は、十干・十二支（じっかん・じゅうにし）で、一周するには 60 年かかり、12 年で一周するのは十二支だけです。辰年は、物事の大きな流れが始まる年と言われるようで、時代の潮流の変化が見えてくる年になるのでしょうか？

60 年前の 1964 年の甲辰は、東京オリンピックが開催され、高度経済成長の時代になりましたので、今年も何か時代の良い潮流の始まりになると良いと思います。

ただ、同年 6 月にはマグニチュード 7.5 の新潟地震が発生。こちらも巨大な地震で、その後に、大蔵大臣で新潟県出身の田中角栄氏が主導し「地震保険制度」が創設されました。その後も大きな地震の後に、改定を重ねてきて 1995 年阪神淡路大震災をきっかけに、今の地震保険制度内容となっています。

インフレへの転換期??

一般的に物価の動向指標となる CPI（消費者物価指数）は、2023 年 2.0%以上の伸びでした。エネルギーの高騰は少し落ち着きを見せたものの高止まりしており、多くの業種で色々な値上げとなりました。日銀の物価目標となっている 2%を超える指数で推移しており、買い物やサービスを受けても少し前の支払い時と異なり、金額が大きくなっていて値上げが広く一般的になってきた事を実感します。主に大企業など価格の決定をしている企業が従業員や取引先、下請けまで価格転嫁の効果を還元できれば、やがて働くすべての人の賃上げにつながるのでしょうか。ですが、この 10 年を見ていると値上げの効果を自社の内部留保だけに積み上げ、取引先や下請けには一切還元しない大企業が多く見られ、昨年度より公正取引委員会が、企業名を公表するなど度々注意を促しています。多くの企業が、値上げ効果を自社で堰き止めることなく、取引先や下請けにまで広く行き渡るよう行動出来れば、その従業員へ物価上昇を超える賃金のベースアップも見えてくるでしょう。辰年の 2024 年にデフレが終わり、継続的にインフレが続き、経済が変わり始める 1 年になる事を強く望みます。

保険業界でも 1 月以降、多くの保険会社で自動車保険の値上げが実施され、各社 2~3%程度の値上げを行います。背景には、物価上昇に伴う修理費や工賃の上昇と、コロナ禍が開けて人々の移動が活発になった事による事故件数の増加という事です。理由は明快ですが、インフレ時は先に値上げがあって、賃上げが後になるのは道理であるため、今しばらくは家計に窮屈さを感じる事になるでしょう。価格改定が、賃金の上昇にまでしっかり結びつくような 1 年になる事を期待したいところです。



メンバー 近況報告

クリスマスプレゼント

西井 紗輝子

年末のイベントと言えばやっぱり子供にとって大事なクリスマスですね。息子も2ヶ月くらい前から欲しいプレゼントを決めており、楽しみにしていました。

24日のイブは、私のお友達とクリスマスパーティーを行い、大人同士でのプレゼント交換と会社から頂いた鶏肉が大活躍して、楽しいパーティーになりました。25日クリスマス当日の朝、いつもより早く起きてきて「サンタさんは？」という息子。「プレゼントどこかなー？」と探しだし、なかなか見つからず(笑)、見つけたときのビックリした笑顔が忘れられません。毎年、プレゼントを見つける瞬間の動画を撮っているのが、私の楽しみでもあります。欲しかったおもちゃ【マイクラフトのレゴブロック】を手に入れた息子は、いつも家のTVを占領しYouTubeを観ているので「ママの好きなTV観ていいよ」に変わりました。私にもサンタさんが来ましてー(笑) どうか続きます様に……。

昨年6月に入社、早いもので6ヶ月、お会いした方々ありがとうございました。

2024年も皆様とお会いできることを楽しみにしております。



冬

佐々 夏海

2023年もあっという間に終わりを迎えてしまいました。年々、月日が過ぎるのが早く感じるようになり、気づけば1年が終わってしまいますね。

年末年始は友人や親戚と集まったりして楽しく過ごすことが出来ました。クリスマスやお正月などイベントの多い冬ですが、お正月休みが明けるともう冬も一段落した気になってしまいます。昔から四季の中で一番好きなのが冬で、金木犀の香りを感じ始める頃からもうすぐ冬が来るぞ！とウキウキするのですが今年は冬でも暖かい日が多く、心待ちにしていた冬が短かった気がします。まだ1月なので冬真っ只中なのですが気持ち的には冬は終わり、あとは春を待つのみという感じになってしまっています。

近年は異常気象なども多く、日本の四季が無くなってしまわないかとも言われています。春夏秋冬それぞれの季節に良さがあると思いますのでそうはなってほしくないですね。

2023年は大きなけがや病気もなく過ごせましたので、2024年も健康第一を目標に良い一年にできればいいなと思います。



誕生日会&クリスマス会

古川 友架

娘の誕生日とクリスマスが近いのでクリスマス会とお誕生日会の準備でいつも12月はバタバタしてあっという間です。市の12月生まれの集まりで、毎年お誕生日会&クリスマス会をしていて、今年も声をかけて開催できました。引っ越しや、風邪などで最初の頃の半分ほどになってしまいましたが、兄弟が増えたりでにぎやかな会になりました。まだ繋がりがああることをうれしく思います。みんな歩けない赤ちゃんの頃それぞれ遊んでいて話せなかったのにカードゲームしたり走り回ったり…もう小学生で、何か感慨深いものがあります。みんなその年その年で成長があり、喜びがあり、悩みがあり…子供の成長が見られ、お母さん同志の情報交換もできるのでとても楽しかったです。この集まりを大切にしたいと思います。



今年は小学生になり、環境も変わり、いろいろ大変でしたが、がんばってくれていました。慣れてきたと思ったらあと3ヶ月で学年も変わってしまうので、また慣れてくれるか今年もドキドキです。見守りながら頑張っていきたいと思います。

娘の成長を願いつつ、そんなに早く成長しなくてもいいよと思う今日この頃です。

